

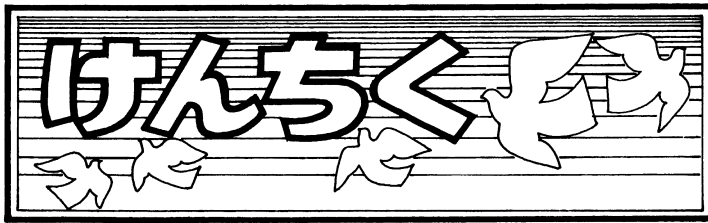
目黒支部集団検診

9/19~10/31

上目黒診療所・西小山診療所

必ず受診券をお持ち下さい

19歳以上の土建国保加入者無料



購読料は組合費に 含めて毎月徴収	東京土建一般労働組合	
	西南合同支部	
	渋谷区幡ヶ谷2-18-6	
	渋谷 6304-2315	
	世田谷 3413-3020	
	目黒 3719-2741	
発行 者 定 価	伊藤 勝伸	
	1部 30円	



加入書を受け取る笠松組織部長（左）

秋の拡大 好スタート

8・26出陣式

8月26日は、緑ヶ丘文化会館で秋の拡大全国健康保険組合協会出陣式を開催し、45人の渡邊会長の学習会に参加しました。前半ZOOMで参加、被用者保険の適用拡大や所

得調査による補助金の動向など建設国保の安定運営にかかわる貴重なお話を聞きました。国民皆保険制度を守

るためには、年金と医療保険制度を分ける必要もあるなど興味深い私見や議員や官僚へのロビー活動の実態など聞くことができました。



加入書を持ち寄る
斉藤分会長（左）

2025秋の活動者会議

仲間が増えるともっと良くなる

9月7日(日)在原スクエア大会議室にて、秋の活動者会議を開催し、全体で80人が参加しました。

学習会の講師に小平東村山支部の染矢憲広常任と奥田八志主任書記を招き、『10分群会議の挑戦とその先』をテーマに講演していただきました。

『後継者がいない』『群役員の高齢化』は東京土建全体の問題



70人以上の団結ガンバロー

で、群崩壊の危機を、自分達の危機として捉えていた染矢さんの強い行動が、全体を動かすキッカケになったことが動画からもよくわかります。

群会議の参加を拒まれたときも「ボランティアでやっている訳ではない。自分の事なのだから協力してくれ」と伝えた仲間がいることは心強かったです。うし、何より「組合員



講演してくれた小平東村山支部染矢常任（左）

のお客様化が深刻「自分一人ではやらない」「必ず仲間の賛同がないとできない」と確信を持った発言が印象的でした。

輪番制の群長や会計、一年や半年なら、と引き受けてくれる仲間が増えた事は確実な成果です。

組合の原点を理解してもらおうには群会議、労力や気力を振り絞らないと出来ることではないと思いますが、まだ出来る事があるかもしれないと前向きな気持ちになりました。

組織部（S）

平和のタベ2025 被爆80年をむかえて



世界大会の報告をする
澤口分会長

8月28日(木)支部会館で21人参加しました。

今年是被爆80年です。「被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を、人類と地球の未来のために」と題して、参加者全員より一言もらいながら、開催しました。

非核平和になってほしいと訴えが続きました。

す。平和委員会の荻野さんの報告では「あらためて軍備増強や核抑止で平和を守ることができない」と思い、日々の『対話による外交』の『市民同士の交流の重要性』を早急に多くの市民、特に関心の高い人や軍備・核兵器が必要と考えている人たちに伝えていかなければならないと思った。自衛隊も軍備も戦争につながるのは憲法違反である」と報告があり、世間に知られていないことが、まだまだあることがわかりました。みなな平和への想いがまとまりました。

来年も広島大会にぜひ参加して、学びたいと発言があり、平和を願う取り組みが着実に進んでいることを実感しました。今後も平和運動を強めていきたいと思ひます。

目黒代表团（T）

もう一つは税金が払える能力のある人が払うことが税制の大前提であること。それゆえ特に地方では車は生活に欠かせない足であつて、車を使っているから税金が払えるとは考えにくいものとなつています。

最近では事あるごとに「財源はどこののか」という話が出てきますが、そもそも消費税の使い道が妥当なのか一度考えてほしいものです。

教宣部長（Y・S）

雑記帳

ガソリンには現在、1リットルあたり25・1円暫定的に税金が上乗せされています。

暫定税率といいますが実際に50年近くかけられています。このガソリン税、かつては道路を作ったりメンテナンスしたりするため。これは受益者負担の考え方、道路を利用している車に乗っている人が負担すべきという考え方です。

暫定税率廃止に関する議論で抜けていることが、1つはガソリン税が下がると運輸関係の企業のコストが下がるため、法人税が上がるメリットがあるにもかかわらず、それは考慮されていないという点。

